

浜田商工会議所ホームページ <http://www.hamada-cci.or.jp/>

- 浜田市障がい者雇用優良事業所の募集
- 島根県事業承継・後継者育成セミナー案内
- 庶業サービス部会 報告会・接遇マナー研修会
- 固定資産税の特例措置（３年間ゼロ）の案内

平成二十九年 事業報告

現在の日本経済は、第二次安倍政権が発足した二〇一二年一月から景気拡大局面が継続しているといわれ、緩やかな景気回復傾向が続いており、企業の収益は、円安の影響も受けて過去の大型景気に匹敵する高い伸びとなっています。しかしながら、GDP(国内総生産)や個人消費は低調なまま推移しており、景気拡大の恩恵は、大企業を中心としたごく一部のみにしか行き届いておらず、地方経済の本格的回復には至っていません。

このような中、浜田市においては臨港道路福井四号線の開通や浜田漁港高度衛生管理型荷捌所の整備事業、三隅発電所二号機建設など地元経済には明るい話題もありますが、全体的には依然として売上・受注が伸び悩み、人手不足も相俟って、管内の中小企業・小規模事業者にとっては厳しい経済環境が続いております。

当所の平成二十九年 度事業

業につきましては、組織・財政基盤の確立と会議所活動の活性化を図るため会員増強活動を実施しましたが、業況の悪化や後継者不在等による倒産・廃業が多く、退会する会員の七割以上が廃業によるものであり、新規創業支援による入会もありましたが会員数は微減という結果になりました。しかし、生命共済「漁火」についてはリニューアルを行ったことにより、制度内容を充実させるとともに財政基盤の強化につながりました。

地域産業の活性化対策としては、島根県や石見地域の行政・商工会・商工会議所と連携して「いわみまるごとフェア2017」石見特産品商談会を開催しました。

また、管内商工業者に対する支援としては、小規模事業経営支援事業の推進をはじめ、浜田市共通商品券発行事業、起業・創業支援、事業承継支援等支援体制を充実させて取り組みました。小規模事業者に対しては、国から「経営発達支援計画」

の認定を受け、地域の経済動向や需要動向の調査、経営分析の実施、事業計画の策定などを通して持続的発展に向けた支援を実施しました。特に新たな販路の開拓については、全国展開を目指す事業者へ伴走型のサポートを行いました。

以上、地域総合経済団体として会員企業へのサービスの上向上に努めるとともに、行政をはじめとした各種関係機関・団体と連携をとりながら平成二十九年度は以下のとおり取り組みをいたしました。

一・地域産業基盤の整備促進

国土交通省中国地方整備局により浜田港周辺で整備が進められていた「浜田港福井地区臨港道路(福井四号線)」が三月三十一日に供用開始となりました。これによって浜田港と高速道路網が直結することになり、物流機能向上や周辺道路の混雑緩和が期待されると

もに、浜田港の利用促進にも寄与するものと思われます。

山陰自動車道については、早期全線開通と当地域の自動車道路の通行料金の適正化について国・県等に対して引き続き要望しました。

萩・石見空港の利用促進については、萩・石見空港利用拡大促進協議会と連携して利用促進に取り組みましたが、二〇一七年度目標である十四万二千人を僅かに下回る十四万千百九人の利用実績となりました。過去最多の利用者数となりましたが目標をわずかに下回る実績となり、東京便二便化継続のため平成三十年度的においても利用促進に継続して取り組みます。

三隅発電所二号機の建設促進については、今年十一月に建設工事が着工される予定であり、三隅発電所地域経済対策協議会と連携して、中国電力に対して地元事業者の活用についての要望活動を実施するとともに、元請事業者等に対しての情報収集活動と受注希望

者に対して元請事業者等の情報提供を行いました。

二・地域産業活性化への推進と支援

過去三年にわたって石見の国特産品総覧会を実施してきましたが、今年度は石見四市商工会議所を中心とした石見特産品商談会実行委員会を立ち上げ、昨年十月十四日に金城町のふれあいジムかなぎに於いて「いわみまるごとフェア2017」石見特産品商談会を開催いたしました。

当日の商談会には石見地域から三四社の参加があり、個別商談では実行委員会が東京・大阪・広島等から招聘した九社のバイヤーと出展企業との間で百十八件の商談が行われました。その他にも広島からのバイヤーツアー来場者を中心に島根県内外のバイヤーとの商談が二百四十七件、合計三百六十五件の商談が行われ成約に至った事業者もありました。

また、同じ会場内において、ブランドینگやIIT関連の専門家による相談

コーナーを設置し、会議所等の経営指導員とともに参加事業者の課題解決に向けた支援も行いました。

今回の商談会では、バイヤー企業との取引成約の実績があっただけでなく、バイヤーとの意見交換や専門家からの指導により、今後の商品のブラッシュアップにも効果的であったと思われます。参加企業のフォローアップにより、さらなる販路開拓や今後の石見地域の産業振興につながるものと期待します。

設置から今年で三年目となる「島根県地域ジョブ・カードサポートセンター」では、島根県西部の各地域において相談会を十一回、説明会を四回開催し制度の周知広報に努めました。制度の認知度も次第に上がってきており、ジョブカード普及サポーター企業には百二十七件の登録があり、キャリアアップ助成金(人材育成コース)の認定企業が二十一件という結果になりました。

小規模事業経営支援事業では、経営指導員等による

巡回・窓口指導を徹底し、迅速かつきめ細かな対応に心がけ、各種セミナーを開催し、各種補助事業や事業継続力強化アドバイザー派遣制度を積極的に活用しました。特に、意欲のある積極的な小規模事業者に対しては伴走型支援を行い、必要に応じてよろず支援拠点等他の支援団体や金融機関とも連携のうえ小規模事業者の経営力強化に努めました。その結果、一部企業における経営改善や新たな商品・サービスの開発につながりました。

事業承継支援については、島根県の事業承継総合支援事業に沿って管内事業者の円滑な事業承継を進めるため、事業推進員や派遣専門家、また島根県事業引継ぎ支援センターと連携し対応にあたりました。内容として、創業希望者と廃業予定者とのマッチング、第三者承継支援、引継ぎに係る金融支援、事業承継新事業活動支援事業活用、事業継続力強化アドバイザー派遣活用、島根県事業引継ぎ支援センターの活用など二十八社に対して支援を実施しました。

海上自衛隊補給港の実現促進につきましては、昨年十二月に、防衛省に対して海上自衛隊艦艇の物資補給基地誘致に向けた要望活動を行いました。

三、組織運営・財政基盤の確立

組織運営・財政基盤の確立と会議所活動の活性化を図るため、役員、議員の皆様のご協力をいただき、会員増強委員会を設置して「会員増強活動」を実施いたしました。厳しい経済環境が続く中での廃業や倒産による退会等も多くあり、年度内に二十五件の会員加入があったものの退会が三十三件あり、年度末の会員数は一一八五事業所となりました。

取扱手数料とも増加しました。

職員の資質向上への取り組みとしては、日本商工会議所主催の各種研修会や島根県経営指導員研修会など各種研修会等に積極的に参加し、さらに企業支援ノウハウに精通した講師を招いて、全職員対象のOJTセミナーを開催するなど職員の資質向上に努めました。

四、地域産業ネットワークの連携推進

浜田地域の産業振興を図るため、市内外の関係機関・団体と協力・連携して事業を推進しました。

石央商工会との連携事業につきましては、平成三十年二月一日に、浜田市より市長を招いて金城町の「きんたの里」において意見交換会を開催しました。当所からは、昨年十月に開催した第四回特産品商談会の実施報告と次年度の開催計画の提案、「浜田の石見神楽検定」についての協力を依頼しました。また、浜田市より事業承継の取り組みについて説明があり、当所と石央商工会から事業承継に対する支援事例の発表を行い、活発な意見交換を行いました。今後も、継続して浜田市の経済活性化のため連携を取りながら事業を実施します。

五、国際交流事業の推進と協力

外国人技能実習生受入れ事業につきましては、昨年六月五日に第二十七期技能実習生として二社に十一名、今年一月十日に四社に十一名を受け入れました。

昨年十一月には新たな技能実習法が施行され、当所も監理団体として許可申請を行い、今年の一月二二日に監理団体として許可証が交付されました。今後は、監理体制の整備を図り事業の適正な運営に努めます。

また、浜田警察署の呼びかけにより、昨年の九月と十一月に関係機関と合同による津波避難誘導訓練がJR折居駅とアクスにて実施され、当所受入れの技能実習生六名が訓練に参加しました。



無料

浜田商工会議所 商工振興課 TEL 0855-22-3025

浜田商工会議所 七月号 青年部レポート

平成三十年度

島根県商工会議所青年部連合会
第一回連絡会議・通常役員総会

江津商工会議所

平成三十年六月十六日
(土)、江津商工会議所において平成三十年度島根県商工会議所青年部連合会第一回連絡会議・通常役員総会が開催され、浜田YEGより十六名で参加してまいりました。

今年度最初の連絡会議・役員総会では、昨年度事業報告や今年度事業計画の審議と併せて、『中国ブロック商青連委員会設置について』と『日本YEG出向理事の選出方法について』の協議や、各単会の活動報告も行われました。

引き続き同会場にて、帝京大学医療共通教育研修センター客員教授 高塚人志氏による研修会が行われまし

た。『ヒューマン・コミュニケーションセッションセミナー』と題したこの研修会は、普段、医大生に向けて講義を行っている同氏の熱い思いが随所に感じられるものでした。まず相手の話を聞いてあげることで、それも相手の立場になって話を聞くことの大切さをご自身の体験談を通してお話しいただき、大きく心を打たれました。

その後、会場を会館吾妻に移して懇親会が開催され、他単会のYEGメンバーとミニゲームなど通じて親睦を深めることができました。

今年度、県青連の主管を務める江津YEGにおかれましては、来年度の中国ブロック大会開催も控え、準備段階から大変なご苦労があったことと思われまふ。その中でも、ただ例年通りに開催するのではなく、県

青連をより意義のある組織とすべく工夫を凝らした内容で、我々も大変参考になりました。江津YEGの皆様、大変お世話になりました。

総会に参加された

浜田YEGメンバー



県青連の役員一同



六月例会

商工会議所大ホール

平成三十年六月二十六日(火) 浜田商工会議所大ホールに於いて六月例会を開催しました。本例会は、浜田の秋祭り『BB大鍋フェスティバル』の成功に向けて、

浜田市水産振興課、浜田市観光協会、JFしまね、島根県立大学、浜田商業高校の皆様にもご出席をいただき、同イベントや各団体の皆様の事業にも活用いただけるアイデアの発見の場とするを目的として、また、皆様との懇親を深める場として開催しました。

始めに、スクリーンを使ってこれまでのBB大鍋フェスティバルを振り返り、続いて、それぞれグループに分かれて、イベント企画や集客をテーマにブレインストーミングによるアイデア出しを行いました。

その後、付箋に書かれた沢山のアイデアを一枚の模造紙にまとめ、グループごとに発表していただきました

た。参加者の年代も幅広く、多様なアイデアが沢山見受けられ大変驚きました。参加された方々は初めての作業だったこともあり、楽しく賑やかに会は進みました。その後、懇親会では各団体のPR等もあり、交流を深めることができました。

参加された方から、今日の例会は楽しかったとの声を頂き、実りある例会になったと感じました。今回の多くのアイデアが、参加された方々のイベントや事業のヒントになると幸いです。我々青年部は、今後これらのアイデアを基に検討を重ね、今年のBB大鍋フェスティバルの成功に繋がっていきたいと考えております。

最後に、お忙しい中お集まりいただいた皆様に心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

(BBクリエイション委員会
委員長 福本貴大)

アイデアを出し合う

参加者の皆さん



グループ発表の様子



沢山のアイデアが出ました



会議所月報 (6月12日～7月9日)

第212回常議員会の報告 (6月12日開催)

協議事項

1. 会議所会員加入承諾について

[4月末会員数] 1,178 [5月末会員数] 1,179
 [平成30年4月1日現在商工業者数] 2,290
 [組織率] 51.48%
 加入事業所数: 2 退会事業所数: 1

2. 平成29年度事業報告について

3. 平成29年度収支決算について

《監査報告》

4. 平成30年度補正予算(案)について

報告事項

1. 1号議員職務執行者の変更について

石見交通株式会社

所長 杉戸 健一 氏(前任者: 日前 正明 氏)

新入会員のご案内 / ご入会いただきありがとうございます

(敬称略)



マイルストーン

浜田市新町

飲食業



石州まる姫食堂

浜田市原井町

飲食業

会議所の動き

6月12日(火) 浜田市坂根正弘奨学金審査委員会
 6月12日(火) 島根県食品衛生協会総会
 6月13日(水) 浜田市共同募金運営委員会
 6月14日(木) 浜田青色申告会通常総会
 6月15日(金) 島根海区漁業調整委員会
 6月15日(金) 浜田市特産品協会役員会・総会
 6月17日(日) 関西浜田会総会
 6月17日(日) (一社) 浜田青年会議所
 創立60周年記念式典
 6月19日(火) 浜田市交通安全協会総会
 6月19日(火) 中国地方商工会議所連合会総会

6月20日(水) 島根県職業技術教育振興会理事会・総会
 6月21日(木) 島根県自衛隊退職者雇用協議会
 役員会・総会
 6月25日(月) 全国労働保険事務組合連合会総会
 6月27日(水) 浜田税務署管内青色申告会連合会総会
 6月27日(水) 税務協力会総会
 6月28日(木) 新規高等学校卒業予定者の地元就職要請
 学校訪問
 6月29日(金) 通常議員総会
 7月 6日(金) 中国地方整備局本局・
 浜田河川国道事務所要望

● 中国経済産業局長表彰 ●

平成30年6月19日、中国地方商工会議所連合会総会において、浜田商工会議所1号議員佐々木護氏が中国経済産業局長表彰を受けられました。会議所議員として永年にわたり会議所運営に協力し、商工業の発展にご尽力された功労を称えての表彰です。

佐々木 護 氏 役・議員歴 16年5か月

おめでとうございます。

マル経資金 (経営改善貸付)

- 無担保・無保証人・小規模事業者経営改善資金 -

マル経資金は、安心・有利な公的融資制度、小規模事業所の方々の経営の改善に役立てて頂くための国の融資制度です。

運転資金・設備資金 **2,000万円**

利率 **1.11%** (固定金利)

返済期間

運転資金 最長 **7年**
 (据置1年以内を含む)

(平成30年6月13日現在)

設備資金 最長 **10年**
 (据置2年以内を含む)

※運転資金・設備資金は今回の申込金額と利用残高の合計が1,500万円を超える場合、事業計画書、報告書が必要となります。

.....

● 窓 口 浜田商工会議所 中小企業相談所 (〒697-0027 浜田市殿町124-2)

● 問い合わせ TEL: 0855-22-3025 FAX: 0855-22-5400

エコな集いの場所（通称「しまエコスポット」）募集 !!

島根県では、各家庭での冷暖房を消して地域の人が集まり、楽しみながら涼や暖を分かち合う「クールシェア・ウォームシェア」を推進するため、地域の方が集える場所を募集します。

ご応募いただいた事業所を県ホームページで紹介することで、地域の方が集える場所となり、地球温暖化対策としてはもとより、地域の活性化、地域コミュニティの場となることを期待します。

募集内容

「しまエコスポットガイドライン」に沿った

滞在型施設、商業施設等

【施設の一例】温泉・銭湯、飲食店、商店街等に設置された無料休憩所

取り組み期間

クールシェア:7月21日(土)～9月30日(日)

ウォームシェア:12月22日(土)～2月28日(木)

.....

お問合せ先：島根県環境生活部環境政策課 企画グループ

TEL：0852-22-6742

重要

協会けんぽご加入の事業主様とお勤めの皆様へ

皆様の取り組みを健康保険料率に反映させる 新たな制度「インセンティブ制度」がスタート！

●インセンティブ制度とは？

インセンティブ制度とは、政府の決定により平成30年度から新たに導入された制度で、支部（都道府県）ごとの加入者及び事業主の行動等を5つの評価指標に基づいて評価し、その結果、上位過半数となる支部に対してインセンティブ（報奨金）が付与され、保険料率が引き下げとなる内容となっています。

●何を評価されるの？何をすればいいの？

5つの評価指標	皆様にお願ひしたいこと
①特定健診等の受診率	・協会けんぽの健診を毎年必ず受診してください。 ・協会けんぽの健診以外（事業者健診）を実施の事業所は、健診結果を協会けんぽへ提供してください。
②特定保健指導の実施率	・健診結果で「生活改善が必要」と判定された場合には、特定保健指導を受けてください。
③特定保健指導対象者の減少率	・特定保健指導の対象にならないよう、日頃からの健康づくりを心がけましょう。 ・特定保健指導は保健師等の指示に従い最後まで継続してください。
④医療機関への受診勧奨を受けた要治療者の受診率	・健診の結果、「血圧、血糖値が要治療（再検査含む）」の場合は、必ず病院を受診してください。 ・従業員の健診結果を把握し、「要治療者」に受診を促してください。
⑤後発医薬品（ジェネリック医薬品）の使用割合	・医療機関でお薬が処方される場合、医師や薬剤師に「ジェネリック医薬品」の希望を伝え、積極的に使用してください。



これからは、新たに健診・保健指導等への積極的関与が保険料負担軽減につながります。協会けんぽは皆様の取り組みを全力でサポートいたしますので、共に取り組んでいきましょう。

お問い合わせ先



全国健康保険協会 島根支部
協会けんぽ

〒690-8531 松江市殿町383 山陰中央ビル2階
Tel.0852-59-5140(企画総務グループ)
ホームページ検索  協会けんぽ島根

浜田市共通商品券”割引キャンペーン”実施

平成17年10月から販売しています浜田市共通商品券は、お陰様にて大変好評をいただいております。

そこで、感謝の気持ちを込め、さらに夏のお中元シーズンを迎えるにあたって、当所会員事業所を対象に、当所で購入される場合に限り、額面金額の1%引きで販売させていただきます。ご贈答・各種お返し・景品等に便利な市内430店舗で使用できる浜田市共通商品券を是非ご利用ください。

《キャンペーン対象期間》

平成30年7月17日(火)～8月10日(金)

9時00分～17時00分(平日のみ)

《キャンペーン対象者》

浜田商工会議所及び、石央商工会の会員事業所の皆様

《キャンペーン内容》

当所窓口で購入された場合に限り、額面金額の1%OFF

※購入希望の方は、事前に当所までご連絡ください。(事前予約要)

浜田商工会議所 商工振興課 TEL: 0855-22-3025



島根県内外のバイヤーとの「逆」提案型商談会
いわみ特産品商談会2018
売り手企業募集！！

昨年まで4回実施されました、いわみまるごとフェアをリニューアルし、今回は売り手企業としての皆様による提案型のビジネスマッチングの場として商談会を開催します。

売り手企業の皆様は、会場内に設置する買い手企業（バイヤー）のブースを訪問し、自社商品を個別に直接売り込んでいただきます。

目 時 平成30年10月17日(水)
商談会 10時～

参加費 無料

会 場 サンマリン浜田

締切 平成30年8月9日(木)

参加のメリット

売り手企業

流通業等への販路開拓・拡大のチャンスが得られる

アポイントが取りにくい大手企業のバイヤーに、1日で複数社、効率良く直接売り込むことができる！

ブース設営の必要がなく、少人数
で効果的に多くの有力バイヤーと
商談することができる！

流通業者、飲食店、通販等のバイヤーとの商談を通じて、ニーズや商品トレンド、自社商品の改善点等、商品開発に役立つ情報を得ることができる！

《参加申込み等に関するお問い合わせ》 浜田商工会議所 TEL 0855-22-3025

人材定着にお悩みの中小企業事業主の皆様



魅力ある職場づくりのために人材育成研修を活用しませんか？

過去3年間に社員の離職があった中小企業事業主が人材育成研修に取り組む場合、必要な経費の一部を助成します。(企業研修支援事業費補助金)

1 人材育成計画作成支援メニュー 補助額 最大10万

補助額 最大10万

人材育成計画（キャリアマップ）作成に要する経費の一部を助成

※キャリアマップとは…社員の階層に応じて求められる役割・能力を示したものをいいます

2 研修実施支援メニュー 補助額 最大100万円

補助額 最大100万円

人材育成計画（キャリアマップ）に基づく研修に要した経費の一部を助成

※対象となる経費の一例 ・ 社内で研修を実施する際の外部講師の謝金及び旅費
・ 社外で行われる講習会の受講料及び旅費

申請締切

平成30年8月31日(金)

消印有効

制度を活用しました！～事業主さんの声～

浅利観光株式会社（江津市） 植田 祐市 社長
（人材育成計画作成支援メニュー）

制度を活用して人材育成計画を作成し、各階層の社員が求められる知識・技能を“見える化”しました。社員が長く働き将来のライフプランを組み立てられるよう、働き方の見直しや生産性向上に取り組んでいきます。

今後は、「研修実施支援メニュー」も活用して、さらに人材育成に力を入れていく予定です。

申請・お問い合わせ先

島根県雇用政策課 多様な就業推進室
いきいき職場づくり推進グループ 担当：泉
TEL 0852-22-6562
Email koyo-seisaku@pref.shimane.lg.jp

島根県多様な就業推進室 企業研修 検索

申請書等はホームページからダウンロードしてください。